

古事記・日本書紀に記されたスサノオノミコトのヤマタノオロチ退治の神話を素材とし、

奥出雲で盛んだった古代たたらを象徴しているという

8.

出雲神楽「八岐大蛇」を鑑賞

淡路島 伊弉諾神宮 神楽祭 2012. 9. 23.



奥出雲の古代たたらを象徴すると言われ、古事記・日本書紀に記された出雲神話「スサノオの八岐の大蛇退治」

この神話を素材として たたら郷 出雲・石見や芸北ので舞い続けられてきた一番の神楽「八岐大蛇」 一度ぜひ見たいと。

例年行われてきた淡路島伊弉諾神宮 三大神話 国産み神楽祭の今年の演目にこの「八岐大蛇」が舞われるのを知って、

9月23日夕 淡路島伊弉諾神宮に行って、念願の出雲神楽「八岐大蛇」を鑑賞してきました。

一番の見所は舞台いっぱいに繰り広げられる八岐の大蛇を象徴する4頭の大蛇とスサノウとの大格闘。口から火や煙を吹き抵抗する大蛇にスサノウが挑み、次々とその首をとってゆく。

やっぱり すごい迫力でした。

たたら製鉄のルーツにもつながる神楽「スサノオの八岐の大蛇退治」

その迫力が少しでも伝わればとデジカメで抜粋記録した動画を一つにまとめました。

(昨年は写真撮影やビデオ撮影が許されていた神楽祭

今年は許されていませんでしたが、本殿の来賓の人も鑑賞している皆さんもそっと撮影されていたので、私もあわせて そっと場面・場面をデジカメ記録させてもらいました。

お許し下さい。



八岐大蛇の象徴 斐伊川



◎ 出雲神話「スサノオの八岐大蛇退治」－ 出雲神楽「八岐大蛇」あらすじ －



酒を飲み酔いつぶれてゆく八岐の大蛇



八岐の大蛇に挑むスサノオ 格闘の末 退治する

出雲国の肥河（ひのかわ）の上流にある鳥上（鳥髪山）に下ったスサノオは、乙女を困だ足名椎（あしなつち）と手名椎（てなつち）の老夫婦が泣いている場面に遭遇して事情を聞く。

この土地の村を荒らして人々を恐れさせている八岐大蛇（ヤマタノオロチ）という巨大な蛇の怪物がいて、毎年、若い娘を生け贄として要求。最後に残ったのがこの櫛名田比売（奇稲田姫・稲田姫）という少女だと聞く。

ヤマタノオロチは頭が八つ、尾が八つという強力な化け物でしたが、スサノオは天津神としての出自を明らかにして、自分が櫛名田比売を妻としてヤマタノオロチを退治してやるという約束をする。

スサノオノミコトが立てた謀略的な作戦は、大量の酒を満たした8つの木の桶（酒槽・さかぶね）を準備して待ち構え、その酒を飲んでヤマタノオロチが酔いつぶれたところを襲うというもの。

スサノオは好きになった櫛名田比売を歯の多い『櫛』に変えて髪に挿していましたが、酒をぐびぐびと飲んで酔いつぶれたヤマタノオロチを十拳剣・十束剣（とつかのつるぎ）で切り殺すことに成功。

肥の川はヤマタノオロチの血で赤く染まり、切り裂いた尾からは『草薙剣（くさなぎのつるぎ）』という三種の神器となる霊剣が出てきて、スサノオはその草薙剣をアマテラスオオミカミに献上しました。

榎原考古学研究所のデジタルアーカイブ より

<http://www5f.biglobe.ne.jp/~mind/vision/es003/jlegend005.html>

◎ 奥出雲のたたら製鉄 奥出雲の古代製鉄民を象徴するという出雲神話「八岐の大蛇退治」



奥出雲を流れ下る斐伊川 砂鉄が河原に



たたら製鉄

肥河（斐伊川）が流れ下り古代たたらが盛んに行われていた奥出雲。 たたら製鉄炉が燃え上がる炎の象徴がヤマタノオロチという説や砂鉄採取・『かんな流し』により、鉄分を含んで赤く濁った水が大量に流され、この様子がヤマタノオロチの血で肥の川（斐伊川）が赤く染まったというエピソードが源流になっているのではないとも言われる。また、奥出雲の製鉄集団をクサナギ族といい、草薙の剣はその象徴とする説もある。

淡路島 伊弉諾神宮 神楽祭 出雲神楽「八岐大蛇」 2012.9.23. スナッフ集

奥出雲で盛んだった古代たたらを象徴しているという 出雲神楽「八岐大蛇」



国生み神話の淡路島 伊弉諾神宮 2012. 9. 23.



淡路島 伊弉諾神宮 神楽祭 2012. 9. 23.



出雲神楽「八岐大蛇」淡路島伊弉諾神宮神楽祭 2012.9.23

◎ 卑弥呼の時代の前夜の1・2世紀 国生みの淡路島で出土した大鍛冶工房村 五斗長垣内遺跡



卑弥呼の時代の前夜の1・2世紀 国生みの淡路島で出土した大鍛冶工房村 五斗長垣内遺跡 の 今 2012. 9. 23.



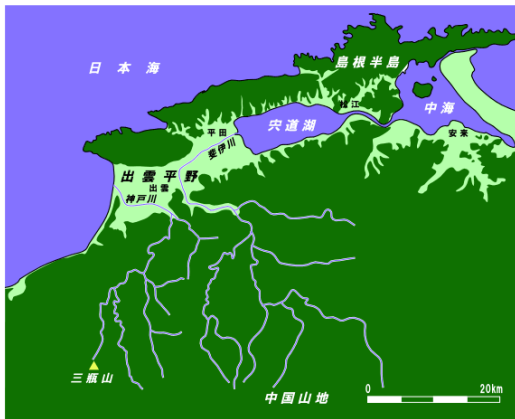
国史跡に指定され、史跡公園として整備されている五斗長垣内製鉄遺跡 2012. 9. 23.

◎ 出雲神話「スサノオ八岐大蛇退治」の背景と言われる奥出雲のたたら製鉄



出雲神楽「八岐大蛇」淡路島伊弉諾神宮神楽祭 2012.9.23.

たたら製鉄の鉄分で染まった暴れ川 斐伊川 たたら製鉄の炎が「八岐の大蛇」の神話の背景とも・・・



出雲を流れ下る暴れ川 斐伊川 (インターネットより採取)

奥出雲のたたら製鉄で大量の土砂が流れ、鉄分で河が赤く染まった川は氾濫をくりかえしたという。
でも このたたら製鉄と氾濫による大量の土砂の移送が広大な出雲平野を造つたのも事実である、



◎ 出雲神楽「八岐大蛇」スナップ 2012.9.23.



お酒に酔って 眠りこけた八岐の大蛇 スサノオのオロチ退治が始まった



煙を吐き、火を噴いて抵抗する大蛇 格闘の中で、首をひとつひとつ跳ねてゆくスサノオ



大蛇に奪われた稲田姫を救い出すスサノオ



最後の首を取り、大蛇の尾より剣（草薙の剣）を取り出し、神に奉納。 稲田姫を妻にして神楽は終わった









【参考 和鉄の道】

1. 淡路・出雲・高千穂 神楽の競演 淡路島伊弉諾神宮三大神話 神楽祭 2011. 9. 23.
<http://www.infokkna.com/ironroad/iron11list.htm>
2. 弥生時代後半 国内最大級の鍛冶の村
国生み神話の淡路島「垣内遺跡(鍛冶工房跡)」現地説明会 Walk 2009. 1. 25.
倭国から初期大和王権誕生へ 日本誕生の謎を解き明かすかも・・・
<http://www.infokkna.com/ironroad/2009htm/iron5/0903kaito00.htm>
3. 奥出雲「たたら街道」 高速道路「松江道」工事で製鉄遺跡続々
中世の製鉄炉が4基出土した「大志戸(2)製鉄遺跡」現地説明会に参加 2007. 10. 13.
<http://www.infokkna.com/ironroad/2008htm/iron4/unnan00.htm>

